

## 第 20 回 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成 31 年 2 月 8 日（金）16：00～17:05
開催場所	2 階第 1 会議室
出席委員名	原田和昌、黒岩厚二郎、山田浩和、荒木厚、時村文秋、森淑子、黒坂眞理子、吉野成典、後上順子、中井昌利、千葉俊之
議題および 審議結果を 含む主な議 論の概要	<p>議題① MSD 株式会社の依頼による慢性咳嗽患者を対象とした MK-7264 の第 3 相試験</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治験実施の妥当性について審議した。</li> </ul> <p>承認</p> <p>議題② 早期アルツハイマー病患者を対象に BAN2401 の安全性、忍容性及び有効性を評価する、非盲検継続期を設けたプラセボ対照二重盲検並行群間比較ベイス流適応型無作為化デザイン用法設定試験</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治験実施の妥当性について審議した。</li> </ul> <p>承認</p> <p>議題③ ノバルティスファーマ株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫を対象とした RTH258 の第Ⅲ相試験</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治験実施の妥当性について審議した。</li> </ul> <p>修正の上で承認：説明文書及び同意文書の個人データの収集に関して適切な文言に修正すること。同様に匿名化個人データを用いた追加研究について確認すること。</p> <p>議題④ バイエル薬品株式会社の依頼による下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象とした重大な血栓性血管イベントの発現リスクの低減におけるリパークサバンの有効性及び安全性を検討する国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験（VOYAGER PAD）</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当センターで発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> <li>・ 他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> <li>・ 責任医師の継続について審議した。</li> </ul> <p>承認</p> <p>議題⑤ MSD 株式会社の依頼による院内肺炎又は人工呼吸器関連肺炎患者を対象とした MK-7655A の第Ⅲ相試験</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>承認</p> <p>議題⑥ バイエル薬品株式会社の依頼による非転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象とした ODM-201 の第Ⅲ相試験</p> <p>【審議事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>承認</p>

議題および  
審議結果を  
含む主な議  
論の概要

【報告事項】

- ・非盲検下の PSA 検査の取り扱いについて報告した。

議題⑦ 日本新薬株式会社の依頼による閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象とした NS-304 の後期第Ⅱ相試験

【審議事項】

- ・他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

承認

【報告事項】

- ・治験終了を報告した。

議題⑧ エザイ株式会社の依頼による早期アルツハイマー病患者を対象に E2609 の有効性及び安全性を評価することを目的とした、24 か月間、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較試験 (301 試験、302 試験)

【報告事項】

- ・治験薬 (E2609) の安全性情報を報告した。

議題⑨ 中外製薬株式会社の依頼による前駆期からのアルツハイマー病患者を対象とした crenezumab の第Ⅲ相試験 (BN29552)

【審議事項】

- ・他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・当センターで発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

承認

【報告事項】

- ・治験薬概要書 第 11 版 (英語版) の差分一覧について報告した。
- ・治験中止について報告した。

議題⑩ 中外製薬株式会社の依頼による前駆期からのアルツハイマー病患者を対象とした crenezumab の第Ⅲ相試験 (BN29553)

【審議事項】

- ・他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

承認

【報告事項】

- ・治験薬概要書 第 11 版 (英語版) の差分一覧について報告した。
- ・治験中止について報告した。

議題⑪ ハルティス ファーマ株式会社の依頼によるサルコペニア患者を対象に bimagrumab の複数の用量での投与を評価し安全性及び忍容性を評価する用量設定試験

【報告事項】

- ・開発の中止に関する報告書について報告した。

議題⑫ ハルティスファーマ株式会社の依頼による高齢サルコペニア患者を対象とした BYM338 の投与中止後の効果の持続性を評価する継続試験

【報告事項】

- ・治験分担医師・治験協力者リストの変更について報告した。
- ・治験終了について報告した。

議題⑬ 中外製薬株式会社の依頼による早期（Prodromal から軽度）AD 患者を対象とした Gantenerumab の国際共同第Ⅲ相試験

【審議事項】

- ・他施設において発生した重篤で予測できない副作用等について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

承認

議題⑭ 以下について報告をした。

- ・直接閲覧の結果報告
- ・治験実施状況報告

議題⑮ 製造販売後調査について

- ・新規申請 1 件の迅速審査の結果（承認）及び変更申請 1 件の迅速審査の結果（承認）を報告した。

議題⑯ 2019 年 1 月度の第 19 回治験審査委員会議事録について審議を行った。